

ノーマルのポテンシャルを
確実に100%引き出せ!!



KURIMOTO BP LEGACY WAGON SPEC

- トライアルBAZOOKAマフラー
- HKSメタルキャタライザー ● HKS EVC4
- BLITZエアクリナー ● BLITZインタークーラー-KIT, etc

COMPUTER
TUNE

発売直後、話題のiS装着車をクローズアップ

新型車と最新コンピュータの マッチング

東京オートサロンの発表後から早くもブレイクの予感がするF-CON iS
とくにA/F&O₂フィードバック制御を備えた車両では困難だったが
今回のiS登場によりコンピュータチューンが身近になったのだ

残されたマージンを
詰めてパワーアップ

前ページで新しくリリースされた「F-CON iS」の機能は理解できたとおもう。そこで、ここでは実際にiSを装着した車両を取材して、これまでのコンピュータと何が変わったのかをチェックしてみた。

装着された車両は、マフラーやエアクリナーなどを交換したブーストアップ仕様。これまで、他社製のコンピュータをツールで使用していたが、オーナーの希望もあり今回iSを装着したという。「これまで使っていたコンピュータでも不満はなかったのですが、もう少しパワーが

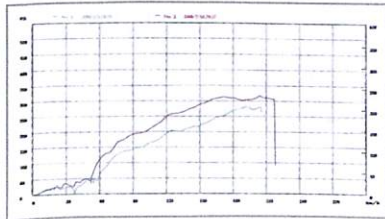
欲しいな。というのと新しいパーツを装着してみたかったんで……」とは、オーナーの栗本サン。実際に装着とセッティングを担当したトリアルレガシイは街乗りなどの乗りやすさを重視したセッティングのために結構マージンがあるんです。そこで今回は、中速から高回転域の燃料と点火時期をパワー重視にしました。その結果、パワーとフィーリングは格段に良くなりましたね」とのこと。

ちなみに、現在iSの装着ができるのはトリアルなど「HKSパワーライターのショップ」のみとなっているので、気になる人は下のアドレスをクリックしてみよう。

パワー&フィーリング



パンチある高回転の
吹け上がり
ノーマルコンピュータの時は6000rpm以上になると操作性が回っている感じだったが、iSでセッティングを行ってからはプリミットまでキッチリと吹けるようになった。逆に燃費もノーマル時よりも良くなったほどだとか



全域に渡ってパワーアップ
これは以前の他社製コンピュータとの比較のもので、全域でパワーアップしていることが分る。ちなみに、最大パワーで278.3psから313.4psと35.1psのアップを実現！アクセルを踏んだ瞬間から加速の違いを感じたという

セッティング



燃料と点火をパワー重視に
ノーマルのレガシイは安全マージンを取るために、中速から高回転域の燃料が濃く点火時期も遅い。そこで、パワーを出すために燃料を絞り点火時期を進角させた。ちなみに、iSではノーマルの数値に対して、補正をかけてセッティングを行っている



モニターと接続させて表示
普段、通勤から長距離ドライブまで幅広くレガシイを使っている栗本サンは、iSの新機能である「ビデオ出力表示機能」を早速活用。「クルマの状態が常に把握できるので、かなり重宝しています」とのこと

取材協力

純正の良さを残しているので
安心してオススメできますね



トリアル マネージャー
川端弘祥 さん
「iSのイイところは純正ECUのフィードバック制御を生かしたまま、燃料と点火をセッティングできるところですね。また、ビデオへの出力表示機能など拡張性が高い部分も魅力だと思います」



●トリアル 大阪府堺市美原区丹上87-1
TEL072-369-3539 <http://www.trial.co.jp/>
ストリート仕様からサーキット仕様まで、ユーザーの要望に応じて様々なクルマ作りを提案してくれる。ライトからハードまで、何でもオマカセできる

パワーライターショップとは？

これは、HKSが定めた実技&筆記試験に合格したスタッフが在籍しているショップのことで、F-CON iSやV-PROなどのデータ変更やチューニングに関する相談に対して確実に対応してくれる。現在、コンピュータの購入を考えている人は、一度ショップへ足を運んでみてはいかが？

パワーライターショップに関する
情報はコチラ
<http://www.hks-power.co.jp/products/proshop/fcon/top.html>



OWNER'S VOICE

レガシイオーナー
栗本秀一 さん

CPU交換でここまで違うとは思って
現車合わせの効果に驚きます
「正直コンピュータだけで、どこまでパワーアップできるのかわからなかったんです。でも、交換して大正解ですね。今後は、サーキット走行などにも挑戦したいと思っています」